

ほがらかページ

市内4園で『おもちゃ花火教室』 ルールを守って楽しい花火を

7月8日、大久保保育園（東山代町）で『おもちゃ花火教室』がありました。これは、花火に関する保安団体である公益社団法人日本煙火協会の支援により、伊万里消防署が開催したものです。

子どもたちにとって、夏の身近な風物詩であるおもちゃ花火。本格的な夏を前に、市内幼稚園・保育園の園児を対象に、花火の正しい遊び方を普及・周知するとともに、火災の危険性や火遊びの怖さを伝え、幼年期の防火意識の向上を図りました。

この日は、年長組の8人が、花火に火を付けて実践。子どもたちは、『手持ち花火は、両手で持とう』、『花火は人に



↑しっかりと両手で花火を持ち楽しむ園児たち

向けない』、『水の入ったバケツを用意して、きちんと火を消そう』と、学んだことを繰り返し確認し合いながら、安全に花火を楽しみました。

指導に当たった伊万里消防署の池田篤弘さんは、「花火は楽しいが危険なものでもあります。花火をする際には、保護者は子どもから目を離さずに見守ってほしい。また、周囲に燃えやすいものがないか、確認することも大切です」と話しました。

このほか、火が衣服に燃え移った時の対処方法を学び、消火訓練として、園の先生たちが、消火器の使用方法を再確認し、緊急時に備えました。



百寿記念品贈呈

いつまでもお元気で

米田 千ヨミさん

(松浦町下分)

7月2日、米田千ヨミさんがめでたく百歳の誕生日を迎えられ、記念品を贈呈しました。

大川町で生まれた千ヨミさんは、結婚後、ぶどう栽培を中心とした農業に夫と



米田 千ヨミさん

従事しながら3人の子どもを育てました。

手先が器用で、得意なことは、和裁や編み物、生け花、漬物作りなど多才。お寺の役員を長く務め、病院への慰問活動にも参加されました。

現在は、施設に入所されていますが、「体のためには野菜を食べんば」が口癖で、これまで病気知らずだそうです。

千ヨミさんに、長生きの秘訣を聞くと、「すべてのことに感謝の心を持つことですよ」と話されました。

四季の詩

一服の茶に 一条の風 涼し

ましろなる 夏雲の浮く 腰岳も
眼下のコロナ禍 愁ひてをらむ

伊万里白露短歌会

香川 三枝

伊万里ホトトギス會

松尾 肇子



～みんなで考えよう～



● 問合せ まちづくり課多文化共生係
(☎ ☎ 7046)

災害時に外国人が直面する課題『ストック情報』と『フロー情報』について考えてみよう

『ストック情報』とは、人が行動を起こすときに基盤となる、あらかじめ提供された情報やこれまでの教育・訓練などで蓄積された知識などをいいます。

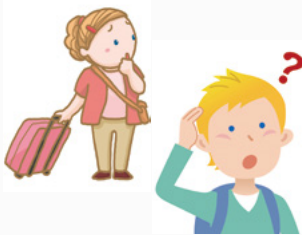
『フロー情報』とは、災害発生後の危険情報である「地震が起きました」や対応情報の「避難してください」などの瞬間的に活用される情報や口頭でのやりとりをいいます。

日本人は、『ストック情報』にあたる「災害そのもののリスク」や「避難するときの注意点」、「避難する場所」、「避難所に行くメリット」などを知っているため、『フロー情報』だけで適切な避難行動を取ることができます。一方、外国人は『日本でのストック情報』が少ないため、『フロー情報』を受け取っても、スムーズに避難することができません。(例えば、世界的に見ると地震が起こる地域というのはごく一部であり、地震災害時における『ストック情報』が日本人とは異なるため、適切な行動をとることができないなど)

また、災害時の『フロー情報』は普段の生活では出てこない日本語であるため、混乱がみられる場合があります。(例えば、電車などの「不通」を『ふつう・普通』と認識してしまうなど)

災害時の多文化共生を考えるとときには、外国人の特性に配慮が必要です。

- 外国人の『日本でのストック情報不足』を認識し、避難を呼びかけましょう。
- 『ストック情報不足』の外国人への排除や差別などをなくしましょう。



- 対応情報「避難してください」
- 危険情報「地震が発生しました」
- 避難するときの注意点・避難場所
- 地域で発生する災害について

【フロー情報】

【ストック情報】



働くなり

いまりで決まり!

はやと
塚部 迅人 さん
(25歳・木須西)



- ◆九州内田鍛工株式会社 (黒川町)
- ◆平成 26 年 4 月入社

- ◇どんな仕事をしていきますか
製品の取り付け、溶接作業
- ◇仕事で大変なことは
ミリ単位での作業なので、繊細さが求められること
- ◇目標(仕事)は
プロ意識を持って作業をして、お客様からの信頼を得ること
- ◇自己PR
とにかくポジティブに、人生を楽しんでいます
- ◇趣味・特技
アウトドア、車、野球
- ◇市民へ一言
大変なご時世ですが、『今』を楽しみ、『今』を生きさせていきたいと思います

わが家の

アルバム
山口 心春さん (4歳
6か月)



- *純平・華奈美さんの長女
- *立花台二丁目

ママからひとこと
優しい心春ちゃん♡いつもお手伝いをしてくれてありがとう☆4月から新しい保育園に変わって、わったけど、たくさんお友達をつくって楽しんでね☆
私は、ままごととぬり絵が好きだよ♪お家では、トランポリンでも遊んでいるよ☆好きな食べ物は、うどんとトマト♪今は、自転車の練習とデイズニープリンセスに夢中のな☆『アナと雪の女王』が好きなんだ♡

